

ジャパングラブ

NEWS LETTER

Japan Club : 1759 Sutter Street #203, San Francisco, CA 94115 • Tel: 415-931-9424 • www.jpclub.org • jc-sf@sbcglobal.net

5月度理事会報告

ジャパングラブ ガレージセール大盛況 昨年を上回る成績!

ご協力いただいた会員および理事の皆様ありがとうございました

7月24日(土曜日)午前11時 開催「定期総会」の日時が決まりました

ジャパングラブ5月度の理事会は、8名の理事の出席で開かれました。打ち合わせられた事項と内容は以下の通りです。

1) ガレージセール最終報告

ガレージセールはこの土曜日(5月8日)に開催、お手伝いの方々とドナーの状況等が北理事から報告されました。尚、「さらに当日お手伝いあるいは、ドナーをお持ちいただける方は大歓迎です」とのこと事です。

2) ゴルフ大会予定報告

ゴルフ大会は、6月27日(日曜)に開かれます、3組12名の予約が済んでいる事が沖山理事から報告されました、申し込みの締め切りは6月10日です、ご自身のみならず会員の方をお誘いください。

3) 会員紹介記事について

会員紹介記事について、作例に基づいて色々話し合った結果、題名:「私のプロフィール」

紹介順序:ランダムに全員紹介を基本とする(本人が希望しない場合はこの限りではありません)また、一通りの紹介が終わる迄同一会員紹介は行かない(ただし、広告でなく特にその会員の動向に大きな変化のあった場合等はこの限りではありません)

方法:自己紹介が望ましいのですが、難しいと思われるので第3者が紹介する形をとる、ただし必ず本人の了承、承認を得る、又紹介者(記者)名を入れる。300字程度を上限とし、紙面の許す範囲で各月2名程度ずつ紹介する、会員の顔写真を入れる事も可。

自己広告部分:仕事をしている人は、仕事名(事業名、店名など)と住所、電話番号等を入れる事は可とする。(この点については非営利団体としての禁止事項等も含めもう少し詳しく確認します)

実施:6月号より始める、まず始めは福光副会長に紹介記事を依頼する。

4) その他

メモリアルデー式典(5月31日)への出席を今年は北理事にお願いしました。

定期総会、7月24日(土曜日)午前11時から開く事で決定、場所はユニオンバンク社交室。尚、予定としてランチボックスを用意して(一人\$15.00程度)総会后昼食会を開く、エンターテイメントは特に用意しない。

餅つき新年会、今迄借りていた会場(JCCNC)の使用料金を再確認する、その上で他の候補場所(例えば金光教会)等を調べる。これらの下調べは福光副会長に依頼する。尚、開催日は1月30日(土曜)を予定する。エンターテイメントについては各理事および会員からもアイデアを集める。

ご質問がありましたら事務局迄お問い合わせください。

6月の理事会は2日に予定しております。

事務局

ジャパングラブ・ガレージセール



5月8日(土曜日)に開かれたガレージセールは素晴らしい天候にも恵まれ、大盛況でした。お手伝いいただいた方々、品物をドナーとしてくださった方々にお礼申し上げます。

ありがとうございました

会計報告

収入	売り上げ	\$ 847.70
	ナイフ・シャープニング収入を含む	
	合計	\$ 847.70
支出	会場借用費	\$ 50.00
	ポスター等コピー代	\$ 12.29
	昼食会食材代	\$ 53.81
	合計	\$ 116.10
合計(収入)		\$ 731.60

ジャパングラブ・ゴルフ大会



日時: 6月27日(日曜日)午前10時スタート
9時30分までに集合してください

場所: Willow Park Golf Course

方式: ダブルペリア方式

参加費: \$ 65.00

締切: 6月10日

申し込み・チェック宛先: ジャパングラブ

問い合わせ: 沖山理事(415)753-6492・大隅理事(415)221-9566 まで



大盛況、掘り出し物を求める人で溢れる会場(上)と経験3年の「ベテラン研ぎ師」広さん(右)この日は大盛況で20本以上を研いで売り上げにも多量に貢献!ご苦労様でした。

会員動向と貴重な体験談

湯浅 昭さん難病を克服、元気に

ジャパンクラブ創立以来のメンバーとして、又放談会等を通じて日系コミュニティーで活躍していた湯浅昭さんが、昨年2月突然難病に襲われ苦しい闘病生活を重ねた結果、35ポンドも体重が減りスリムになったもののほぼ健康を回復されました。ご本人の喜びはもとより私達仲間もご同慶の至りです。そこで、長い闘病生活の苦しみ、誰もが罹る恐れのあるこの難病“Shingles”についての予備知識や予防法等について湯浅さんの実体験から得られたアドバイスをお聞きました。

带状疱疹体験談 (湯浅 昭 寄稿)

余りポピュラーな病気ではない。人に話すと、带状疱疹ってどんな病気ですか、どんな字を書くのですかと聞かれる場合が多い。英語では Shingles といいます。

或る日全く突然、体にひりひりした痛みを感じ、それが間もなく突き刺すような痛みになり、2～3日すると上腹部、脇腹、背中などの片側半分に赤い発疹がたくさん現れて、水ぶくれになる。子供のときの水疱瘡の大人版と思えばいい。

誰でも子供のときにかかった水疱瘡のウイルスが体の神経の中に残り、潜伏しているのだそうである。そのウイルスが、大人になってストレスが溜まったとき、疲労が溜まったとき、体が全般的に弱り免疫力が低下したときなどに増殖し、活動を再びはじめるのだそうである。ここで症状の細かい説明は難しいが、内臓の病気でもなく、皮膚だけの病気でもなく、抹消神経が関係する、実に執拗な、苦しい、やっかいな病気であることは間違いない。私の場合、発症後すでに1年2ヶ月治療を続けているが、未だに激痛に苛まれており、快癒の出口は見えてこないのである。

この病気の専門書によると、高齢になればなるほど、症状は重度に現れ、治癒の時間も長く掛かるそうで、場合によっては、一生痛みと共生しなければならないそうである。ちなみに、私の発病は81歳のとき、たくさんの带状疱疹経験者から話を聞いたが私ほど重症に苦しんだ人は居ないようである。

掛かってからの治療方法については、万事医者任せで自分でどうすることもできないが、この病気に未経験の友人、知人に一つだけ忠告したいことがある。それは带状疱疹の予防注射をすることである。米国FDAではすでに数年前から使用許可を出しているそうだが、このワクチン予防注射をしておく、絶対に掛からないとは保障できないようだが、掛かっても軽症で済み、治癒の時間も短くなるそうである。残念ながら、私の医者は年配者の私にワクチンをしてくれなかつたばかりか、その存在すらも教えてくれなかつた。発症後では全然効果がないようである。

ちなみに、ヘルスネットなどのHMOに入っていれば70ドル位、HMOに入っていないと\$250ドル位と聞いたが、注射はSafewayのPharmacyでも受けることができるそうであるから確かめられることをお勧めする。私がこの一年余、激痛に苦しんだことを思うとお金には代えられない。老若を問わず、日常の健康は何物にも代えがたいことであり、為すべき予防法がありながらしなかつたことが悔まれる。

緊急のお知らせ

ジャパンクラブ・インターネット <www.jpclub.org> がプロバイダーの故障で4月号のニュースレターが閲覧できませんでしたが、浦田理事の応急処置のおかげで、とりあえず見る事が出来るようになりました。上記サイトに行き「ニュースレター最新版を見る」を選択してください。

2

「ヘルスチェック&バケーションinタイ」

今井 利和

3月28日に行なわれた講演会の内容を記事にさせていただき4回に分けて掲載いたします

12月だというのにバンコク市内は暑い、暑い。夜でも半ズボンで歩いていて寒くない。しかし、レストランやカラオケバーなどで長居をしていると、冷えてしまう、クーラーがガンガンに利いているからだ。バンコクは都会だった。チェンマイがあまりにも田園風景に囲まれていたせいとか、コンクリートのビル群と活気に満ちた人々の集合体都市では脳の知覚の差がはなはだしい。ともあれ、バンコクでは5ツ星のパンパシフィックホテルに宿泊(ちなみに米ドルで135ドル位でした。朝食がすごい、アメリカのパフェ朝食など足元にも及ばなかつた。(ヨーロッパも含めて)バラエティーさが違う。とにかくすごい。いままで宿泊したホテルの中で群を抜いている。ゴルフは市内から1時間郊外にある名門コース“タイカントリークラブ”へ。ここのレストランのパナングカレーがうまい。シャワールームにはトルコの入浴場を連想させる広い湯舟がある。(残念ながら女性用シャワー室の説明はできません。あしからず)とてもリッチな気分になれる。ゴルフが終わり、シャワーを浴びたあとのビールが美味しい。バンコクへ帰り、タイ式マッサージ、そして有名店での夕食。そのあと、カラオケ。次の日、目が覚めたら、またゴルフ、マッサージ、グルメ、カラオケ、その次の日も次の日も……まさにゴルファーにとっては夢の世界。(忙しくて寝る時間がありませ～ん) 東南アジアは屋台文化が盛んですが、タイもなかなかです。なんとと言っても、安い。量は少ないが、ベトナムラーメンのようなものがわずか1ドル。色々な具を注文でき、種類も豊富。それがまた美味しいときている。また、カレーのようなぶっかけ

皿飯や焼き豚めしもあるので屋台だけで済ませれば一日、3ドルで食費は間に合う。コンビニへ行けば、米30セントで日本のハムサンドと同じものを売っている。市内観光も異文化を感じて楽しい。(世界遺産の

アユタヤ遺跡)旅行経費総額の三千ドルはあくまで豪華にやり放題して一週間を過ごした経費である。ですから安ホテル、簡素な食事を選んだら当然もっと安くタイの旅行はできる。掻い摘んで話しましたが以上が私の最初のタイ旅行でした。

2回目のタイ旅行は2008年やはり、同じ時季の11月の終わりでした。この時季は一年のうちで一番タイが過ごしやすい時季らしいです。ベストは12月初旬から2月終わりまでです。なぜならこの間は雨量が少なく、涼しく(あくまでタイでは・・・)乾季だそうです。この年、タイ入国四日目の11月26日のことです。ゴルフから戻って、マッサージ屋へ行く前にテレビを見ていましたら、いきなり、スワナプーン国際空港が黄色いシャツを着た市民グループ(反タクシン派)に占拠され、閉鎖されていたのです。冗談だろ!と思いました。ホテルのフロントへ問い合わせたところそうらしい。とんでもない事になりました。飛行機の離発着が不可能になり、いつ空港が再開になるかわからないといひます。正直焦りました。予定通り帰れないと不都合が起こるからです。ところが現地の人々は国際空港が閉鎖されても動揺どころか、無関心でした。それもそうです。ほとんどの市民が海外旅行とは無縁な生活をしている人たちだからです。

つづきは次回へ……今井